Memorial Sloan Kettering Cancer Center

患者様と介護者様のための教育支援

手術室での膀胱鏡検査について

この情報は、MSKでの膀胱鏡検査や関連施術の準備のために役立つものです。 ここでは、手術室で行われる膀胱鏡検査について記載しています。

膀胱鏡検査について

膀胱鏡検査は、医療従事者が尿路や膀胱に問題がないか調べるために行われます。 これは、尿道の詰まりや膀胱の腫瘍などがこれにあたります。

外科泌尿器科医が膀胱鏡検査を行います。 泌尿器科医は、泌尿器系の特別な訓練を受けた医師です。 泌尿生殖器系には、膀胱、腎臓、陰茎、前立腺、睾丸があります。

泌尿器科医は膀胱鏡を使って尿道、膀胱、尿管の開口部を観察します。 膀胱鏡は細い中空の管で、先端にライトが付いています。 尿管は、腎臓から膀胱に尿（おしっこ）を運ぶチューブです（図1参照）。

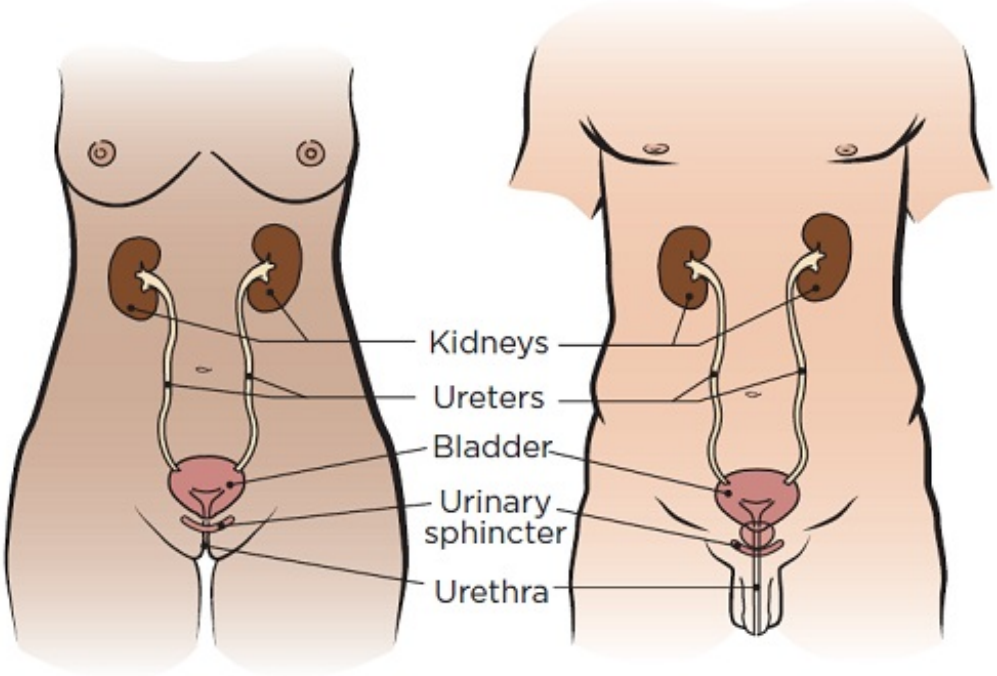

図1 女性（左）と男性（右）の泌尿器系

膀胱鏡検査では、泌尿器科医が膀胱鏡を尿道に入れ、ゆっくりと膀胱内に移動させます。 膀胱鏡を通して小さな手術器具を入れ、結石を取り除いたり、小さな増殖をフルグラート（焼き切る）したりすることができます。 また、腫瘍がリンパ節に転移しているかどうかを調べるために生検を行うこともあります。 これは、より詳しく調べるために小さな組織サンプルを採取するのです。

その他の施術

また、膀胱鏡検査では、以下の1つ以上の施術を受けることがあります。

経尿道的膀胱腫瘍切除術（TURBT）

TURBTでは、医療従事者が膀胱鏡の中を通る器具を使って膀胱腫瘍を切除します。

尿管鏡検査

尿管鏡検査では、医療従事者が尿道鏡と呼ばれる細い器具を尿道、膀胱、尿管に通します。 この処置は、尿の流れを妨げたり、邪魔になるものがないかを確認するために行われます。

逆行性腎盂像

逆行性腎盂造影では、医療従事者がカテーテルを尿管を通して腎臓に誘導します。 カテーテルは細くて柔軟なチューブです。

医療従事者は、造影剤をカテーテルを通して腎臓に注入します。 造影剤とは、レントゲンの画像を鮮明にするための特殊な色素です。 それから、腎盂と尿管のレントゲン撮影を行います（図2参照）。 この検査は、尿の流れを妨げたり、邪魔になるものがないかを調べるために行われます。

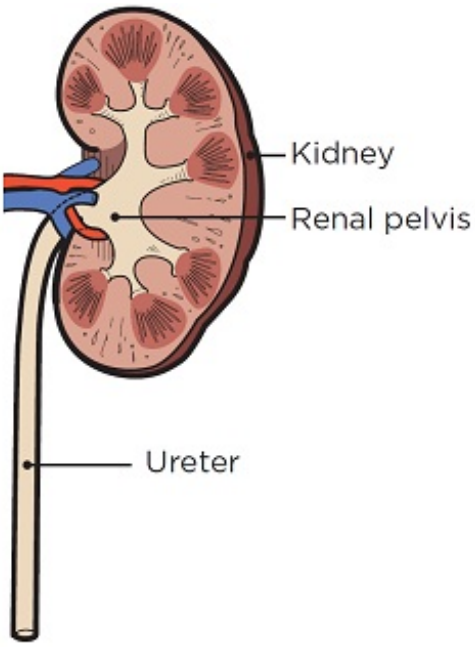

図2 腎臓の一部

尿管ステントの留置、交換または抜去

ステントは尿管を開いたままにします。 そうすることで、腎臓から膀胱への尿の流れがよくなります。 腎臓の機能が改善された場合、医療従事者はステントを除去することを決定し、交換の必要がない場合もあります。

ボトックス膀胱注入

ボトックス膀胱注入（注射）では、医療従事者が注射針を使って膀胱にボトックスを注入します。 ボトックスは、痙攣を起こすような筋肉の問題を治療するために医学的に使用される薬です。 ボトックス注入により、膀胱の痙攣や失禁を軽減することができます。 失禁とは、自分でコントロールできない尿（おしっこ）や便（うんち）の漏れのことです。

膀胱にできた結石や血栓の除去

施術前にすべきこと

過去に造影剤でアレルギー反応を起こしたことがある場合は、医療従事者に伝えてください。

薬について聞く

施術前に普段服用している一部の医薬品の服用をやめなければならないことがあります。 あるいは、普段とは異なる用量（量）を服用する必要があるかもしれません。 施術を受ける前に、薬の服用方法について担当の医療従事者に相談してください。 医療従事者に相談しないで、薬の服用方法を変更しないでください。

このセクションではいくつかの医薬品の例を挙げていますが、他にも多くの医薬品があります。 **服用されている処方薬、市販薬、およびサプリメントをすべて、担当の医療チームに伝えてください。** 処方薬とは、医療機関の処方箋がなければ手に入らない薬のことです。 市販薬とは、処方箋なしで買える薬のことです。

施術の前の数日間は、薬やサプリメントを正しく服用することが非常に重要です。 正しく服用していない場合は、施術の日程を変更する必要があるかもしれません。

抗凝固剤（血液希釈剤）

抗凝固薬とは、血液の凝固作用を変える薬のことです。 抗凝固薬は、心筋梗塞や脳卒中、あるいは血栓によって引き起こされるその他の合併症を予防するために処方されることがよくあります。

抗凝固剤を服用している場合は、施術の前に、担当の医療従事者にどうすればよいか確認してください。 施術の数日前から服用を中止するように言われるかもしれません。 これは、受ける施術の種類や、抗凝固薬を服用している理由によって異なります。

以下に、抗凝血剤の例をいくつか挙げます。 他にもありますので、ケアチームが患者さまが服用している薬をすべて把握していることを確認してください。 **医療チームのメンバーに相談せずに、抗凝血剤の服用を中止しないでください。**

- アピキサバン（Eliquis®）
- アスピリン
- セレコキシブ（Celebrex®）
- シロスタゾール（Pletal®）
- クロピドグレル（Plavix®）
- ダビガトラン（Pradaxa®）
- ダルテパリン（Fragmin®）
- ジピリダモール（Persantine®）
- エドキサバン（Savaysa®）
- エノキサパリン（Lovenox®）
- フォンダパリヌクス（Arixtra®）
- ヘパリン注射（注射）
- メロキシカム（Mobic®）
- イブプロフェン（Advil®、Motrin®）、ナプロキセン（Aleve®）などの非ステロイド性抗炎症薬（NSAID）
- ペントキシフィリン（Trental®）
- プラスグレル（Effient®）
- リバーロキサバン（Xarelto®）
- スルファサラジン（Azulfidine®、Sulfazine®）
- チカグレロル（Brilinta®）
- チンザパリン（Innohep®）
- ワーファリン（Jantoven®、Coumadin®）

GLP-1ダイエット内服薬

GLP-1薬を服用している場合は、医療従事者にその旨を伝えることが重要です。 手術や処置の前に、食事や飲み物に関する特別な指示に従っていただく必要があるからです。 **これらの指示に従うことは非常に重要です。 これらに従わない場合、手術や処置が遅れるか、または中止になる場合があります。**

- **手術や処置の前日には、透明な液体食を摂取してください。** 固形物は一切食べないでください。 詳細については*Clear Liquid Diet* (www.mskcc.org/cancer-care/patient-education/clear-liquid-diet)をお読みください。
- **到着予定時刻の8時間前から何も飲まないでください。** この時間以降は、透明な液体を含め、何も食べたり飲んだりしないでください。 お薬は、少量の水と一緒にお飲みください。

詳細については、*Eating and Drinking Before Your Surgery or Procedure When Taking GLP-1 Medicines* (www.mskcc.org/cancer-care/patient-education/eating-and-drinking-before-your-surgery-or-procedure-when-taking-glp-1-medicines)をお読みください。

GLP-1薬の例をいくつか挙げます。 他にもありますので、ケアチームが患者さまが服用している薬をすべて把握していることを確認してください。 場合によっては、糖尿病

やその他の病気の管理を助けるために処方されることがあります。 一方で、減量を目的として処方されることもあります。

• セマグルチド（ウェゴビー®、オゼンピック®、ライベルサス®） • デュラグルチド（トゥルーリシティ®）	• ティルゼパチド（ゼプバウンド®、ムンジャロ®） • リラグルチド（サクセンダ®、ビクトーザ®）

家まで送ってくれる人の手配をする

施術後は、責任ある介護パートナーが自宅まで送ってくれる必要があります。 責任ある介護パートナーとは、安全に帰宅するための助けをしてくれる人のことです。 何か心配なことがあれば、看護チームに連絡できるようにしておくべきです。 施術当日までに必ず計画を立ててください。

自宅まで送ってくれる責任ある介護パートナーがいない場合は、下記の機関に連絡してください。 誰か送ってくれる人を手配してくれます。 このサービスは有料で、ご自分で移動手段を用意する必要があります。 タクシーや車のサービスを利用するのもいいのですが、やはり責任ある介護パートナーが一緒でないといけません。

ニューヨーク州の代理店

VNS Health：888-735-8913

Caring People：877-227-4649

ニュージャージー州の代理店

Caring People：877-227-4649

施術の7日前にすべきこと

アスピリンの服用については、医療機関の指示に従う

アスピリンは出血を引き起こす可能性があります。 アスピリンまたはアスピリンを含む薬を服用している場合は、用量を変更するか、手術の7日前から服用を中止する必要があります。 医療提供者の指示に従いましょう。 **アスピリンの服用を止めるように言われない限り、止めないでください。**

詳細については、*How To Check if a Medicine or Supplement Has Aspirin, Other NSAIDs, Vitamin E, or Fish Oil* (www.mskcc.org/cancer-care/patient-education/common-medications-containing-aspirin-and-other-nonsteroidal-anti-inflammatory-drugs-nsaids)をお読みください。

ビタミンE、マルチビタミン、ハーブ療法、その他の栄養補助食品の摂取を中止する

ビタミンE、マルチビタミン、ハーブ療法、その他の栄養補助食品は出血の原因になることがあります。 処置の7日前から服用を中止してください。 医療機関から他の指示があった場合は、それに従ってください。

詳細については、*Herbal Remedies and Cancer Treatment*(www.mskcc.org/cancer-care/patient-education/herbal-remedies-and-treatment)をお読みください。

施術の2日前にすべきこと

非ステロイド性抗炎症薬（NSAID）の服用を中止する

イブプロフェン（アドビル®、モトリン®）やナプロキセン（アリーブ®）などのNSAIDsは、出血を引き起こす可能性があります。 処置の2日前から服用を中止してください。 医療機関から他の指示があった場合は、それに従ってください。

詳細については、*How To Check if a Medicine or Supplement Has Aspirin, Other NSAIDs, Vitamin E, or Fish Oil*(www.mskcc.org/cancer-care/patient-education/common-medications-containing-aspirin-and-other-nonsteroidal-anti-inflammatory-drugs-nsaids)をお読みください。

施術の前日にすべきこと

施術時間にご注意ください

手術前日の午後2時以降に、スタッフからお電話を差し上げます。 施術が月曜日に予定されている場合は、その前の金曜日にお電話を差し上げます。 午後7時までに連絡がない場合は、212-639-5014までお電話ください。

その際、スタッフが手術のために何時に来ればいいかを教えてくれます。 また、どこに行けばいいのかも教えてくれます。

これは、以下の場所のいずれかになります：

☐ **2階のPresurgical Center（PSC）**
1275 York Avenue（East 67th StreetとEast 68th Streetの間）
New York, NY 10065

「M」エレベーターで2階へ

☐ **6階のPresurgical Center（PSC）**
1275 York Avenue（East 67th StreetとEast 68th Streetの間）
New York, NY 10065
「B」エレベーターで6階へ

駐車場情報とMSKの全拠点への行き方については、www.msk.org/parkingをご覧ください。

食事について

重要：GLP-1薬を服用している場合は、これらの指示に従わないでください。 代わりに、*Eating and Drinking Before Your Surgery or Procedure When Taking GLP-1 Medicines*（www.mskcc.org/cancer-care/patient-education/eating-and-drinking-before-your-surgery-or-procedure-when-taking-glp-1-medicines）の指示に従ってください。

手術や処置前の深夜（午前0時）以降は何も食べないでください。 これには、固いキャンディーやガムも含まれます。

食べるのをやめるタイミングについては、医療提供者から別の指示があるかもしれません。 指示があった場合は、その指示に従いましょう。 人によっては、手術や処置の前にもっと長い時間絶食（食事をしないこと）する必要があります。

施術当日にすべきこと

飲み物について

重要：GLP-1薬を服用している場合は、これらの指示に従わないでください。 代わりに、*Eating and Drinking Before Your Surgery or Procedure When Taking GLP-1 Medicines* (www.mskcc.org/cancer-care/patient-education/eating-and-drinking-before-your-surgery-or-procedure-when-taking-glp-1-medicines)の指示に従ってください。

深夜（午前0時）から到着時刻の2時間前までは、以下のリストにある水分のみを摂取することができます。 それ以外のものは食べたり飲んだりしないでください。 到着予定時刻の2時間前から何も飲まないでください。

- 水。
- 透明なアップルジュース、透明なグレープジュース、透明なクランベリージュース。
- GatoradeまたはPowerade。
- ブラックコーヒーまたはストレートティー。 砂糖は加えても構いません。 他には何も加えないでください。
  - 牛乳やクリーマーは一切加えないでください。 これには植物性ミルクやクリーマーも含まれます。
  - フレーバーシロップは加えないでください。

糖尿病の方は、飲み物に含まれる砂糖の量にご注意ください。 砂糖不使用、低糖質、砂糖無添加の飲み物を取り入れると、血糖値をコントロールしやすくなります。

手術または処置の前に水分を補給しておくことは有効なので、のどが渇いたら飲んでください。 必要以上に飲まないでください。 手術や処置の間は点滴が行われます。

到着予定時刻の2時間前から何も飲まないでください。 これには水も含まれます。

禁酒のタイミングについては、医療提供者から別の指示があるかもしれません。 指示があった場合は、その指示に従いましょう。

留意事項

- 石鹸とお湯でシャワーを浴びましょう。 歯を磨いたり、口をゆすいだりすることができます。
- 化粧水、クリーム、デオドラント、メイクアップ、パウダー、香水、コロンなどはつけないでください。
- 金属製のものは身につけないでください。 ピアスを含むすべての宝飾品は外してください。
- 貴重品（クレジットカード、宝石類、小切手帳など）は家に置いていきましょう。
- 小さな買い物（新聞など）に必要なお金だけを持参しましょう。

ご来院時の注意点

スタッフが、患者さんの名前と生年月日を述べるように、また、その正しいスペルについて尋ねます。 これは患者さんの安全のためです。 これは、同一または似た名前の方が、同じ日に施術を受ける可能性があるからです。 診療科に入ったら、簡単な質問に答えていただきます。

施術の時間になったら、補聴器、眼鏡、入れ歯を使用している方にはそれらを外していただきます。 施術室に歩いて入っていただくか、スタッフがストレッチャーでご案内します。

看護師が静脈に点滴の管を入れます。 点滴の管は、施術前と施術中に麻酔（眠り薬）を投与するために使用します。

眠ってから、医療従事者が膀胱鏡検査やその他の施術を行います。 膀胱鏡検査の最後に、膀胱に尿道カテーテルを入れて、尿を袋に排出させる場合があります。

施術時間は1時間ほどです。

施術後にすべきこと

麻酔後治療室（PACU）にて

施術後、目が覚めたらPACUに移動しています。 看護師が体温、脈拍、血圧、酸素濃度を記録します。 鼻の下にチューブを入れて酸素を吸入するか、マスクで鼻と口を覆います。 下肢にコンプレッションブーツを履いている場合があります。

また、膀胱が空になっていることを確認するために、膀胱に尿道（フォーリー）カテー

テルを留置することもあります。 その場合は、帰宅前に看護師がカテーテルを外し、膀胱を空にできるかどうかを確認します。 外すことができない場合は、カテーテルを留置したまま帰宅し、あと数日間使用していただきます。 帰宅前に看護師がお手入れ方法を教えてくれます。 看護師は、患者さんと介護者にカテーテルがいつ抜去されるかや、退院時の指示を説明します。

自宅

- 感染予防の抗生物質や不快感を和らげる薬など、自宅で薬を服用する必要があるかもしれません。 医療従事者の指示に従ってください。
- 施術後24時間は運転しないでください。
- いつから仕事に復帰できるかは、医療従事者に相談してください。
- 施術後の2週間は、毎日コップ8杯（コップ各約230ml）の水分を摂取してください。 夜中にトイレに行かなくてもいいように、夜8時以降の水分摂取は控えましょう。
- 十分な休養を取るようにしましょう。

排尿時の変化

施術後は、ほとんどの場合、尿に血が混じる（血尿）でしょう。 これは1週間以内に治まるはずです。

また、通常より排尿回数が増え、排尿時に痛みや灼熱感を感じることもあります。 これらの症状は3〜4週間続きますが、治るにつれて徐々に良くなっていくはずです。 また、水分をたくさん摂ることも効果的です。

これらの変化が良くならない場合、または悪化する場合は、医療機関に連絡してください。 尿路感染症（UTI）の可能性があります。

尿道カテーテル

カテーテルを留置している間、強い尿意を感じることがあります。 これは、小さく膨らんだ袋を固定するために、膀胱が満杯になったように感じるからです。 リラックスして尿を流せば、この衝動は軽減されます。

生検または腫瘍摘出

生検や腫瘍摘出をした場合は、膀胱の中にかさぶたができます。 かさぶたは1か月内で

ゆるみます。 傷が完全に治る前にゆるむと、出血することがあります。 このような場合は、安静にして水分を多めに摂るようにしてください。

ほとんどの出血は3〜4時間以内に止まりますが、その日は安静にしておくと出血が止まりやすくなります。 出血が止まらない場合や、尿が出ない場合は、医療従事者に連絡してください。

尿管ステント

ステントを感じることがあるかもしれません。 通常、腎臓（脇腹や背中の中央から上部）が痛むように感じます。 排尿時や運動時に痛みが強くなることがあります。 医療従事者は、痛みを和らげるための薬を処方することがあります。 ステントを入れている間は、水分をたくさん摂るようにしましょう。

活動内容

- 施術後1週間後に、1時間以上の車での移動が必要な場合は、医療従事者に相談してください。
- 施術後2週間は10ポンド（4.5キロ）以上の重いものを持ち上げないようにしましょう。
- 施術後2週間は、テニスやジョギング、運動プログラムなどの激しい運動はしないでください。
- 施術後すぐに歩いたり、階段を上ったりすることができます。

長期経過観察（フォローアップケア）

施術中に尿管ステントを留置した場合は、医療従事者に連絡して、フォローアップの予約を取ってください。 ステントは3〜6ヶ月に1回、または医療従事者の指示に従って交換する必要があります。

医療従事者に連絡すべき場合

以下の場合は、医療従事者に連絡してください。

- 尿に鮮やかな赤色の血液や血の塊が継続して混じっている
- 出血（ピンク色の尿）が1週間以上続いていて、よくならない
- 排尿時の痛みや灼熱感が3日以上続いていて、よくならない

- 頻尿が3日以上続いて、よくならない
- 101 °F (38.3 °C）以上の発熱
- 震えるような寒気
- 腰の痛み
- 尿の出が悪い

ご質問やご不明な点があるときは、医療従事者にお問い合わせください。 ケアチームのメンバーが月曜日から金曜日まで対応します。 午前9時 から 午後5時 これらの診療時間外の場合は、メッセージを残すか、MSKの他の医療機関にご相談ください。 医師か看護師が常時、待機しています。 かかりつけの医療機関への連絡方法がわからない場合は、 212-639-2000にお問い合わせください。

更なる資料については、www.mskcc.org/peにアクセスして、仮想図書館で検索してください。

About Your Cystoscopy in the Operating Room - Last updated on March 31, 2026
著作権所有者 Memorial Sloan Kettering Cancer Centerにより、無断転載は禁じられています。